

漢字ドリル

漢検 3 級

第46巻

練習＋問題

読み、書き、くり返し。



35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

郊 郭 酔 酵 鋳 錠

練習してから、問題に挑戦

本文 45ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com



3きゅう 46かん たんい1 れんしゅう (1)

なまえ



郭

郭

音

カク

・ 外郭 がいかく
 ・ 城郭 じょうかく
 ・ 輪郭 りんかく

部首
郭 おおごと 11画

郊

郊

音

コウ

・ 北郊 ほっくこう
 ・ 近郊 きんこう
 ・ 郊外 こうがい

部首
郊 おおごと 9画

酵

酵

音

コウ

・ 酵素 こうそ
 ・ 酵母 こうぼ
 ・ 発酵 はっこう

部首
酵 とりへん 14画

醉

醉

訓

よ
う

音

スイ

・ 陶醉 とうずい
 ・ 心酔 しんずい
 ・ 酔う よう

部首
醉 とりへん 11画





3きゅう 46かん たんい1 れんしゅう (2)

なまえ



錠

音

ジ
ヨ
ウ

・錠前 (じょうまえ)
・錠剤 (じょうざい)
・手錠 (てじょう)

部首
錠 かねへん 16画

鑄

訓

い
(る)

音

チ
ユ
ウ

・鑄型 (ちゅうがた)
・鑄造 (ちゅうぞう)
・鑄る (ちゅうる)

部首
鑄 かねへん 15画

広

訓

音

ひろ ひろ ひろ ひろ コ
ろ ろ ろ ろ ウ
(げる) (がる) (める) (まる) (い)

・広大 (こうだい)
・広場 (ひろば)
・広い (ひろい)

部首
広 まだれ 5画

一

訓

音

ひと ひと イ イ
(こ) (と) ツ チ

・一月 (いちがつ)
・一年 (いちねん)
・ひとつ (ひとつ)

部首
一 いち 1画





3きゅう 46かん たんい1 A

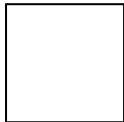
なまえ



/ 16

6

大阪

近^{きん}

のベッドタウンに住む

5

お正月のある

月^{がつ}

は寒い



4

小学校に入っ

年^{ねん}

がたつ



3

金属の活字を

造^{ぞう}

する



2

若いころある作家に

心^{しん}

した

1

週末は

外^{がい}

の公園で過ごす



12

広い運動場で走る



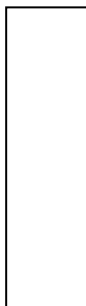
11

容疑者が手錠をかけられる



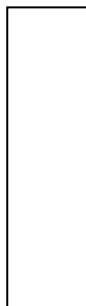
10

生ごみを発酵させて肥料にする



9

顔の輪郭をなぞって描く

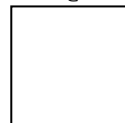


8

溶けた鉄を

型^{がた}

に流し込む



7

雄大な景色に

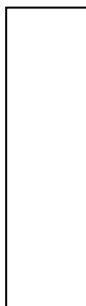
陶^{とう}

する



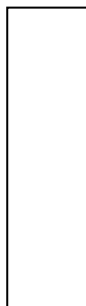
16

暗証番号を入れて金庫を解錠する



15

みそやしょうゆは発酵食品だ



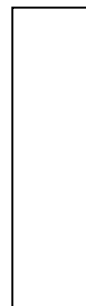
14

計画の輪郭が見えてきた



13

広場のふん水で小さな子が遊ぶ





3きゅう 46かん たんい1 B

なまえ



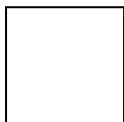
/ 16

6

戦国時代の

城

じょう



かく

を復元する

5

北海道には



こう

大

だい

な土地がある

4

町の



ひろ

場

ば

でお祭りがある

3

容疑者が

手

て



じょう

をかけられる

2

生ごみを

発

はっ



こう

させて肥料にする

1

顔の

輪

りん



かく

をなぞって描く

12

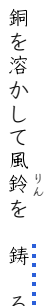
おやつクッキーを一つ



ずつくばる

11

銅を溶かして風鈴を



铸

る

10

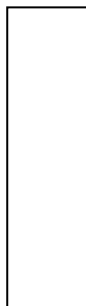
休日の繁華街で人の多さに酔う



酔

9

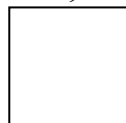
週末は郊外の公園で過ごす



す

8

頭痛薬の



じょう

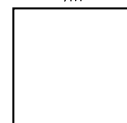
剤

ざい

を水で飲む

7

天然



こう

母

ぼ

でパンを焼く

16

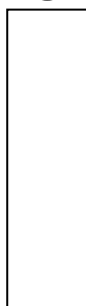
工場が都心から南郊へ移った



移

15

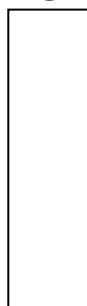
カレンダーをめくると六月一日だった



だ

14

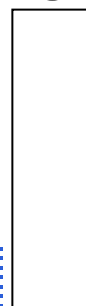
金属の活字を



する

13

若いころある作家に心酔した



し





3きゅう 46かん たんい2 れんしゅう (1)

なまえ



錯

錯
1 2 10 11
3 9
4 5 12
6 14
7 13 15
8 16

音

サク

- ・ 錯覚 さくかく
- ・ 交錯 こうさく
- ・ 試行錯誤 しこうさくご

 部首
錯 かねへん 16画

錬

錬
1 2 14
3 9
4 5 10 12
6 7 13
8 15 16

音

レン

- ・ 錬金術 れんきんじゆつ
- ・ 製錬 せいれん

 部首
錬 かねへん 16画

鎮

鎮
1 2 9 10
3 11 13
4 5 12
6 14
7 15
8 16 17 18

音

チン

- ・ 鎮火 ちんか
- ・ 鎮圧 ちんあつ
- ・ 文鎮 ぶんちん

 部首
鎮 かねへん 18画

鍛

鍛
1 2 9 15
3 10 11
4 5 12 16
6 7 13
8 14 17

訓

きた(える)

音

タン

- ・ 鍛錬 たんれん
- ・ 鍛える きたえる
- ・ 鍛鉄 たんでつ

 部首
鍛 かねへん 17画




3きゅう 46かん たんい2 れんしゅう (2)

なまえ



関

関

音

エツ

・校関
こつかん

・検関
けんかん

・関覧
えつらん

部首
関
もんがまえ
15画

鐘

鐘

訓

かね

音

シヨウ

・鐘楼
しょうろう

・早鐘
はやがね

・警鐘
けいしょう

部首
鐘
かねへん
20画

苦

苦

訓

音

に くる ク
が が くる (しい)
(る) (い) (しめる) (む)

・苦心
くしん

・苦手
にがて

・苦しい
くるしい

部首
苦
くさかんむり
8画

医

医

音

イ

・医学
いがく

・医院
いいん

・医者
いしゃ

部首
医
かくしがまえ
7画





3きゅう 46かん たんい2 A

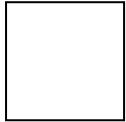
なまえ



/ 15

5

ねつが出て近所の



院 いん

へ行く

4

かぜをひいて



者 しゃ

にみてもらう

3

環境破壊に

敬言 けい

しょう
を鳴らす

2

毎日の



たん



れん

を欠かさない

1

別子銅山では銅を

製 せい



れん

した

10

図書館で古い新聞を
閲覧 かん

する

9

火事は三時間後に
鎮火 ちん

した

8

自分が主役だと
錯覚 さく

する

7

時計を備えた



しょう

楼 ろう

が広場に建つ

6

門の飾りに



たん

鉄 てつ

を使う

15

自衛隊の
観閲式 かん

が行われる

14

村の
鎮守 ちん

の森で秋祭りが開かれる

13

その考えは
時代錯誤 じ

だ

12

長い間いっしょに
苦楽 くる

をともにしてきた

11

長いきよりを走って息が
苦しい くる



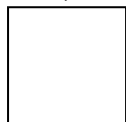
3きゅう 46かん たんい2 B

なまえ

/ 15



5

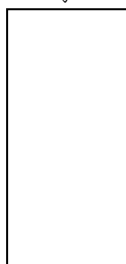
ぼくは鉄棒ぼうの前回りが

にが

手て
だ

4

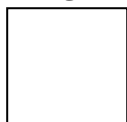
長いきよりを走って息が



くるしい

3

図書館で古い新聞を



えつ

覧らん
する

2

火事は三時間後に

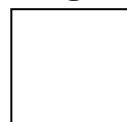


ちん

火か
した

1

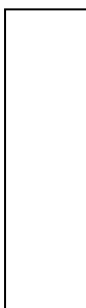
自分が主役だと



さつ

覚かく
する

10

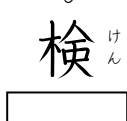
毎日の鍛錬だんれんを欠かさない

9

別子銅山では銅を製錬せいれんした

8

戦時中は手紙も

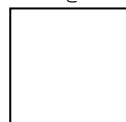


えつ

検けん
された

7

幕府の軍が反乱を



ちん

圧あつ
する

6

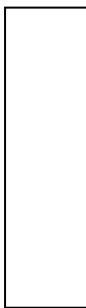
期待と不安が



さく

交こう
する

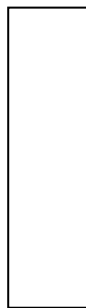
15

いとは 医科いこ大学に通っている

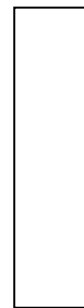
14

緊張で胸が早鐘はやかねを打つ

13

毎朝の筋トレで腹筋を鍛錬だんれんする

12

おばあさんが急にたおれたので 医者いしやをよぶ

11

環境破壊に警鐘けいちゆうを鳴らす



3きゅう 46かん たんい3 れんしゅう (1)

なまえ



陪

陪

音

バイ

・陪臣 ばいしん
・陪席 ばいせき
・陪審 ばいしん

部首

陪

こぎとへん

11画

阻

阻

音

ソ

・險阻 けんそ
・阻害 そがい
・阻止 そし

部首

阻

こぎとへん

8画

陵

陵

音

リヨウ

・御陵 ごりょう
・陵墓 りょうぼ
・丘陵 きゅうりょう

部首

陵

こぎとへん

11画

陳

陳

音

チン

・陳情 ちんじょう
・陳謝 ちんしゃ
・陳列 ちんれつ

部首

陳

こぎとへん

11画





3きゅう 46かん たんい3 れんしゅう (2)

なまえ



隆

隆

音

リ
ユ
ウ

・隆盛
リゅうせい

・興隆
こうりゅう

・隆起
りゅうき

部 首

隆

こぎとへん

11
画

陶

陶

音

ト
ウ

・陶工
とうこう

・陶芸
とうげい

・陶器
とうき

部 首

陶

こぎとへん

11
画

効

効

訓

き
(く)

音

コ
ウ

・有効
ゆうこう

・効果
こうか

・効く
きく

部 首

効

ちから

8
画

敗

敗

訓

やぶ
(れる)

音

ハ
イ

・完敗
かんぱい

・勝敗
しょうはい

・失敗
しっはい

部 首

敗

のぶん

11
画



3きゅう 46かん たんい3 A

なまえ



/ 16

6

規制が産業の成長を

害
がい
する

5

じゃんけんで

勝
しょうはい
を決める

4

一輪車に乗ろうとして

失
しつはい
した

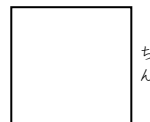
3

テーブルに

器
き
の皿を並べる

2

新商品を店頭

列
れつ
する

1

相手のシュートを

止
し
する

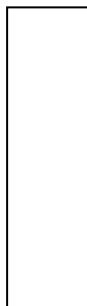
12

つかれた目に目薬がよく効く



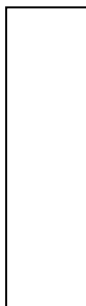
11

大地震で海岸の岩場が隆起した



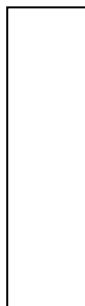
10

丘陵にゴルフ場が造られる



9

裁判の陪審が評決を下す



8

退職後に趣味で

芸
げい
を始める

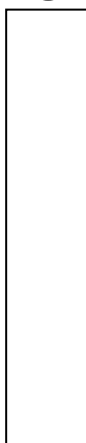
7

工事の遅れを市長が

謝
しゃ
する

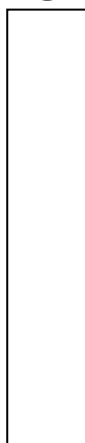
16

ラグビー部の主将は筋骨隆々だ



15

関東平野の西には丘陵地帯が広がる



14

アメリカで陪審員に選ばれる



13

せきによく効く薬をもらう





3きゅう 46かん たんい3 B

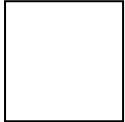
なまえ



/ 16

6

首脳会談に外務大臣が

席
せき
する

5

時間を

有
ゆうに使う
こう

4

毎日練習した

果
か
が出てきた

3

大地震で海岸の岩場が

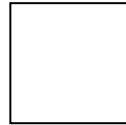
起
き
した

2

丘
きゅうにゴルフ場が造られる
りょう

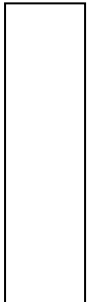
1

裁判の

審
しん
が評決を下す
ばい

12

一輪車に乗ろうとして失敗した



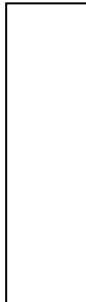
11

テーブルに陶器の皿を並べる



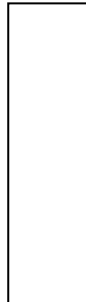
10

新商品を店頭に陳列する



9

相手のシュートを阻止する



8

聖徳太子は仏教の

興
こうに努めた
りゅう

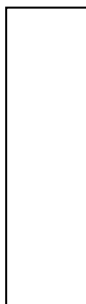
7

宮内庁が

墓
ぼ
を管理する
りょう

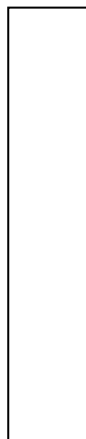
16

有田は陶磁器の産地として名高い



15

運動で新陳代謝を高める



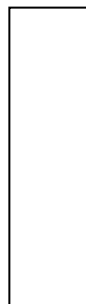
14

長い対立で両国の隔が深まる



13

くやしいがオセロで弟に敗れる





3きゅう 46かん ふりかえり3 A

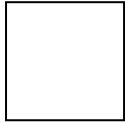
なまえ



/ 24

8

新商品を店頭

列
れつ
する

7

相手のシユートを

止
し
する

6

環境破壊に

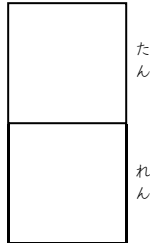
敬言



を鳴らす

5

毎日の

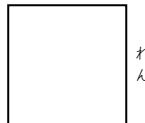


を欠かさない

4

別子銅山では銅を

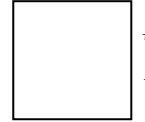
製



した

3

金属の活字を

造
ぞう
する

2

若いころある作家に

心



した

1

週末は

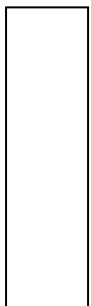


外

の公園で過ごす

16

自分が主役だと



錯覚する

15

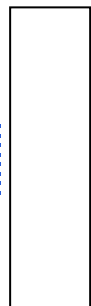
容疑者が手錠



をかけられる

14

生ごみを発酵



させて肥料にする

13

顔の輪郭



をなぞって描く

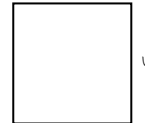
12

お正月のある

月
がつ
は寒い

11

かぜをひいて

者
しゃ
にみてもらう

10

小学校に入って

年
ねん
がたつ

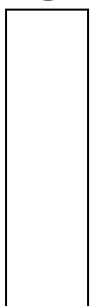
9

テーブルに

器
き
の皿を並べる

24

つかれた目に目薬がよく



効く

23

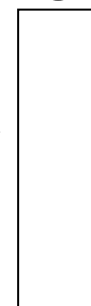
長いきよりを走って息が



苦しい

22

広い運動場で走る



走る

21

大地震で海岸の岩場が



隆起した

20

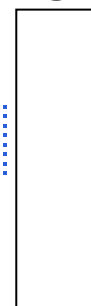
丘陵にゴルフ場が造られる



造られる

19

裁判の陪審



が評決を下す

18

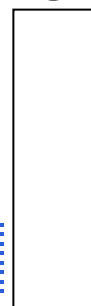
図書館で古い新聞を



閲覧する

17

火事は三時間後に



鎮火した





3きゅう 46かん ふりかえり3 A-2

なまえ



/ 24

8

年末の終電は



すい

客

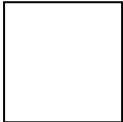
が多い

7

雄大な景色に

陶

とう



すい

する

6

城下町の

北

ほっ



こう

には寺が多い

5

大阪

近

きん



こう

のベッドタウンに住む

4

じゃんけんで

勝

しょう



はい

を決める

3

大学で



い

学

がく

の勉強をする

2

ねつが出て近所の



い

院

いん

へ行く

1

一輪車に乗ろうとして

失

しつ

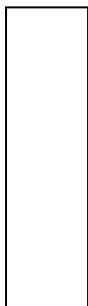


ばい

した

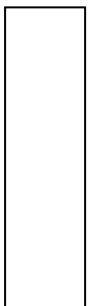
16

長い間いっしょに 苦 楽 をともにしてきた



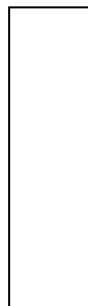
15

教室の 広 さ をメジャーではかる



14

広 場 のふん水で小さな子が遊ぶ



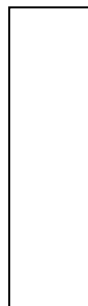
13

新しい練習の 効 果 を確かめる



12

せきによく 効 く 薬をもらう



11



れん

金 術

きん

じゅつ

が化学を生んだ

10

南部鉄器は



い

物

もの

の工芸品だ

9

溶けた鉄を



い

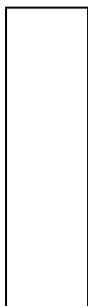
型

がた

に流し込む

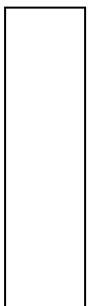
24

その考えは 時 代 錯 誤 だ



23

ホテルの部屋は 電 子 錠 で開け閉めする



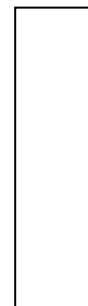
22

暗証番号を入れて金庫を 解 錠 する



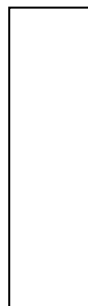
21

唾液にも 消 化 酵 素 が含まれている



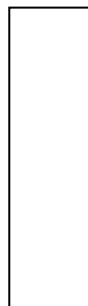
20

みそやしょうゆは 発 酵 食 品 だ



19

世界遺産の 城 郭 を訪ねる



18

計画の 輪 郭 が見えてきた



17

むずかしい問題に 四 苦 八 苦 する





3きゅう 46かん ふりかえり3 B

なまえ



/ 24

8

丘^{きゅう}

にゴルフ場が造られる

7

裁判の

審^{しん}が評決を下す

6

図書館で古い新聞を

覧^{らん}する

5

火事は三時間後に

火^かした

4

自分が主役だと

覚^{かく}する

3

容疑者が

手^て

をかけられる

2

生ごみを

発^{はっ}

させて肥料にする

1

顔の

輪^{りん}

をなぞって描く

16

列子銅山では銅を製錬した



15

銅を溶かして風鈴を鋳る



14

休日の繁華街で人の多さに酔う



13

週末は郊外の公園で過ごす



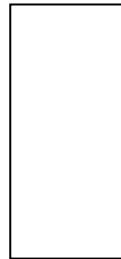
12

毎日練習した

果^かが出てきた

11

長いきよりを走って息が



10

町の

場^ばでお祭りがある

9

大地震で海岸の岩場が

起^きした

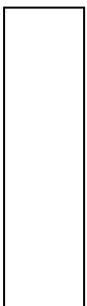
24

一輪車に乗ろうとして失敗した



23

おばあさんが急にたおれたので医者をやぶ



22

おやつクッキーを一つずつくばる



21

テーブルに陶器の皿を並べる



20

新商品を店頭に陳列する



19

相手のシュートを阻止する



18

環境破壊に警鐘を鳴らす



17

毎日の鍛錬を欠かさない





3きゅう 46かん たんい4 れんしゅう (1)

なまえ



隔

訓

音

へだ
(たる)へだ
(てる)

カク

・隔
たる・隔
てる・間
隔

部 首

隔

こぎとへん

13
画

随

音

ズイ

・随
所・随
時・随
筆

部 首

随

こぎとへん

12
画

雇

訓

音

やと
(う)

コ

・解
雇・雇
用・雇
う

部 首

雇

ふるとり

12
画

隻

音

セキ

・隻
影・隻
眼・一
隻

部 首

隻

ふるとり

10
画



3きゅう 46かん たんい4 れんしゅう (2)

なまえ



霊

音

レイ

・霊場 れいじょう
・霊山 れいざん
・霊長 れいちょう

部首

霊

あめかんむり

15画

零

音

レイ

・零時 れいじ
・零細 れいさい
・零下 れいか

部首

零

あめかんむり

13画

模

音

ボ モ

・模様 もよう
・規模 きぼ
・模型 もけい

部首

模

きへん

14画

解

訓

音

と と と カイ
(ける) (かす) (く)

・解決 かいけつ
・理解 りかい
・解く とく

部首

解

つのへん

13画





3きゅう 46かん たんい4 A

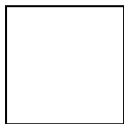
なまえ



/ 17

6

入部希望は



ずい

時

受け付ける

5

むずかしい事件を



かい

決

する

4

先生の説明を

理



かい

する

3

北極の冬は



れい

下

四十度にもなる

2

港に

— いっ



せき

の客船が泊まっている

1

清少納言の



ずい

筆

読む

12

夏休みに船の模^{...}型^{...}を作る

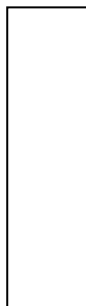
11

人間は万物の霊^{...}長^{...}といわれる

10

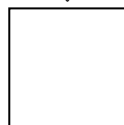
家を建てるために大工を雇^{...}う

9

一定の間隔^{...}を空けて並ぶ

8

市が



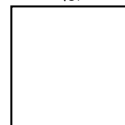
れい

細

な町工場を支援する

7

その武將は



せき

眼

だった

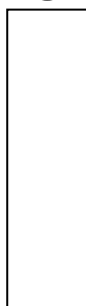
17

全身全霊^{...}で演技に打ち込む

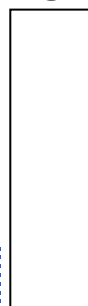
16

兄は模^{...}型^{...}の電車を集めている

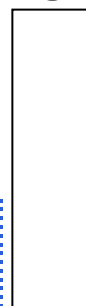
15

新たに百人の雇^{...}用を生み出す

14

理想と現実が大きく隔^{...}た^{...}る

13

川が二つの町を隔^{...}てる



3きゅう 46かん たんい4 B

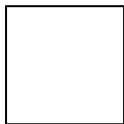
なまえ



/ 16

6

病気の人を



かく

離

して治療する

5

今年は祭りの

規



ぼ

を広げる

4

夏休みに船の



も

型

を作る

3

人間は万物の



れい

長

といわれる

2

新たに百人の



こ

用

を生み出す

1

一定の

間



かく

を空けて並ぶ

12

算数の宿題の問題を解く



11

北極の冬は零下四十度にもなる



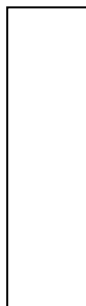
10

港に一隻の客船が泊まっている



9

清少納言の随筆を読む



8

立山は



れい

山

として信仰を集めた

7

業績不振で社員を

解



こ

する

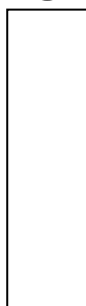
16

打線が振るわず三試合続けて零敗した



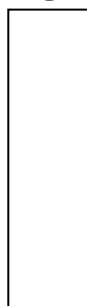
15

数隻の漁船が沖で漁をする



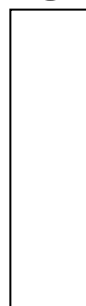
14

今日は朝から随分冷えこむ



13

本を読んで外国の文化への理解を深める





3きゅう 46かん たんい5 れんしゅう (1)

なまえ



飽

飽

訓

音

あ あ ホウ
(かす) (きる)・ 飽 あ ほう
か か わ
す す る

部 首

飽

しよくへん

13
画

顧

顧

訓

音

か えり コ
(みる)・ 顧 こ 顧 こ
客 きゃく みる ん
問

部 首

顧

おおが

21
画

駐

駐

音

チ
ユウ・ 駐 ち
留 りゅう
・ 駐 ち
在 ざい
・ 駐 ち
車 しゃ

部 首

馬主

うまへん

15
画

餓

餓

音

ガ

・ 餓 が
鬼 き
・ 餓 が
鬼 どう
・ 餓 が
死 し

部 首

餓

しよくへん

15
画



3きゅう 46かん たんい5 れんしゅう (2)

なまえ



	音 ズイ		音 キ
	・延髄 えんずい ・真髄 しんずい ・骨髓 こつずい		・騎士 きし ・騎馬戦 きばせん ・騎手 きしゅ
	部首 ほねへん 19画		部首 うまへん 18画

	音 イ		音 キヤク
	・無作為 むさくゐ ・人為的 じんゐてき ・行為 こうゐ		・却下 きゃつか ・冷却 れいきやく ・返却 へんきゃく
	部首 れんが 9画		部首 ふしづくり 7画





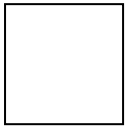
3きゅう 46かん たんい5 A

なまえ



/ 17

6



客きやく
の要望に応える

5

エンジンを水で

冷れい

する

4

図書館に本を

返へん

する

3

競馬の

手しゅ

を目標して練習する

2

千ばつて多くの家畜が

死し

した

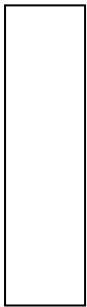
1

部活動の

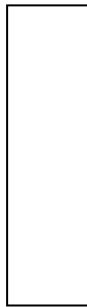
問もん

を引き受ける

12

親切
な行
為
に感謝する

11

骨髄
で血液の細胞がつくられる

10

スーパーの前に
駐
車
する

9

スマホの市場は
飽
和
している

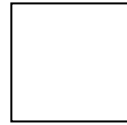
8

馬ば戦せん

で帽子を奪い合う

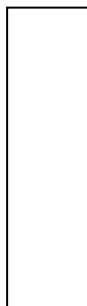
7

仏教の

鬼き道どう

を学ぶ

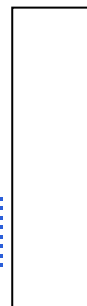
17

髄
膜
炎
は早めの治療が大切だ

16

自転車
を駅前の
駐
輪
場
に止める

15

ルールに反する
行
為
は許されない

14

飽
か
す

13

毎日同じ料理では
飽
き
る



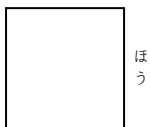
3きゅう 46かん たんい5 B

なまえ



/ 16

6



ほう

食

の時代と言われて久しい

5

人



い

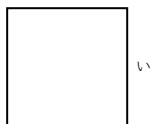
的

なミスを防ぐ

4

親切

行

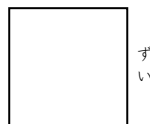


い

に感謝する

3

骨

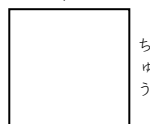


ずい

で血液の細胞がつくられる

2

スーパーの前に



ちゅう

車

する

1

スマホの市場は



ほう

和

している

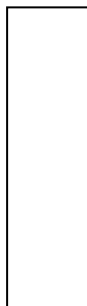
12

図書館に本を返却する



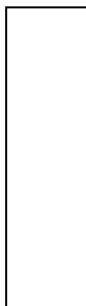
11

競馬の騎手を目指して練習する



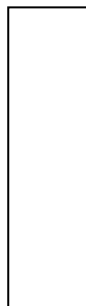
10

干ばつで多くの家畜が餓死した



9

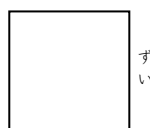
部活動の顧問を引き受ける



8

茶道の

真



ずい

に触れる

7

父は仕事で海外に



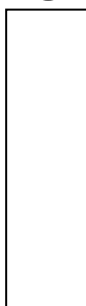
ちゅう

在

している

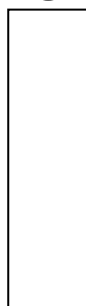
16

平原を騎兵の部隊が駆け抜ける



15

地獄絵に描かれた餓鬼の姿を見る



14

つらい記憶が忘却のなたに消える



13

戦後の歴史を顧みる





3きゅう 46かん たんい6 れんしゅう (1)

なまえ



魅

魅

音

ミ

・魅惑 みわく
・魅了 みりょう
・魅力 みりょく

部首 鬼 ぎによう 15画

魂

魂

訓

たましい

音

コン

・商魂 しょうこん
・職人魂 しょくにんだましい
・鎮魂 ちんこん

部首 魂 おに 14画

鯨

鯨

訓

くじら

音

ゲイ

・鯨肉 げいにく
・鯨座 ぐじらざ
・捕鯨 ぼげい

部首 魚 うおへん 19画

魔

魔

音

マ

・魔法 まほう
・病魔 びょうま
・邪魔 じゃま

部首 魔 おに 21画



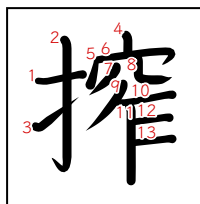


3きゅう 46かん たんい6 れんしゅう (2)

なまえ



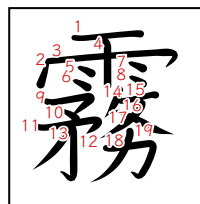
搾



訓

しば
(る)・
搾る
しぼる

霧



訓

きり

音

ム

・
五里霧中
ごりむちゅう
・
夜霧
よぎり
・
濃霧
のうむ

鶏



訓

にわとり

音

ケイ

・
鶏舎
けいしゃ
・
鶏卵
けいらん
・
養鶏
ようけい



3きゅう 46かん たんい6 A

なまえ



/ 14

5

サトウキビから汁しるを

しほる

4

オリーブの実から油を

しほる

3

山あいの村で

養よう

けい

を始める

2

霧なが眺めめの邪じゃ

ま

をする

1

震災の

鎮ちん

こん

の祈りをささげる

10

捕と鯨くじら

をめぐる国際会議

9

この小説の魅ま力りきは会話にある

8

卵らん

は物価の優等生と呼ばれる

けい

7

晩年の画家は

病びょう

ま

と闘い続けた

6

店主の

商しょう

こん

のたくましさで驚く

14

この案は費用が安く魅ま力りき的てきだ

13

消毒液を噴ふ霧霧する

12

秋の夜空に鯨くじら座ざを探す

11

濃霧で船が港を出られない





3きゅう 46かん たんい6 B

なまえ



/ 12

6

霧が眺めの
邪魔をする

5

震災の鎮魂
の祈りをささげる

4

昔の給食には

げい

肉
が出た

3

ジャズ歌手の

み

惑
の低音

2

捕

げい

をめぐる国際会議

1

この小説の

み

力
は会話にある

12

養鶏場で鳥インフルエンザが発生した

11

この絵には人を引きつける
魔力がある

10

牧場の乳搾りは朝早くから始まる

9

伝統の技を守る職人魂に心を打たれる

8

オリーブの実から油を搾る

7

山あいの村で養鶏を始める





3きゅう 46かん たんい6 B-2

なまえ



/ 12

6

朝食に
搾り
たて
のジュースを飲む

5

農民から年貢を
搾り取る

4

夜の灯台では

げい

油

を燃やした

3

美しい星空が旅人を

み

了

する

2

夜

よ

ぎり

で街灯の光がにじむ

1

濃

のう

む

で船が港を出られない

12

鶏口牛後の精神で起業する

11

闘鶏は昔から各地で行われてきた

10

海には魔物が
がすむと昔の人は恐れた

9

ゲーテの劇で主人公が悪魔と契約を結ぶ

8

闘魂を燃やして決勝を戦う

7

選挙目当ての魂胆が透けて見える





3きゅう 46かん ふりかえり6 A

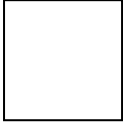
なまえ



/ 24

8

部活動の

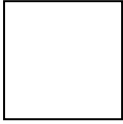


問もん

を引き受ける

7

北極の冬は



下か

四十度にもなる

6

清少納言の



筆ひつ

を読む

5

テーブルに



器き

の皿を並べる

4

相手のシユートを

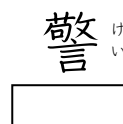


止し

する

3

環境破壊に



警告けい

を鳴らす

2

金属の活字を



造ぞう

する

1

週末は

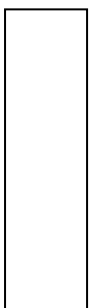


外がい

の公園で過ごす

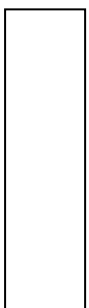
16

千ばつて多くの家畜が餓死した



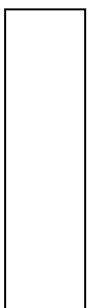
15

港に一隻の客船が泊まっている



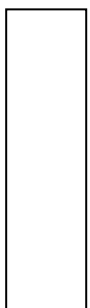
14

新商品を店頭で陳列する



13

毎日の鍛錬を欠かさない



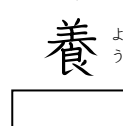
12

休日の繁華街で人の多さに酔う



11

山あいの村で

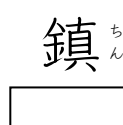


養よう

を始める

10

震災の



鎮ちん

の祈りをささげる

9

競馬の

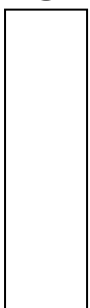


手しゅ

を目指して練習する

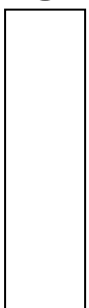
24

あまいおかしを食べすぎて歯医者にいった



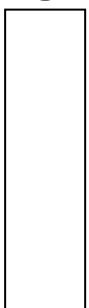
23

オリーブの実から油を搾る



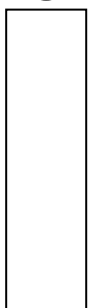
22

図書館に本を返却する



21

算数の宿題の問題を解く



20

一輪車に乗ろうとして失敗した



19

おばあさんが急にたおれたので医者をやぶ



18

おやつのお菓子を一つずつくばる



17

霧が眺めの邪魔をする





3きゅう 46かん ふりかえり6 A-2

なまえ



/ 24

8

昔は火事を

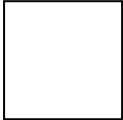
半

しょう

で知らせた

7

時計を備えた



しょう

楼

が広場に建つ

6



れん

金術

きん

じゅつ

が化学を生んだ

5

南部鉄器は



い

物

もの

の工芸品だ

4

溶けた鉄を



い

型

がた

に流し込む

3

城下町の

北

ほっ



こう

には寺が多い

2

大阪

近

きん



こう

のベッドタウンに住む

1

別子銅山では銅を

製

せい



れん

した

16

朝食に搾りたてのジュースを飲む

15

農民から年貢を搾り取る

14

形勢が不利になり軍が退却する

13

つらい記憶が忘却のかなたに消える

12

病院でやさしい女医さんにみてもらった

11

いとこは医科大学に通っている

10

雨がふって一日中外で遊べない

9

カレンダーをめくると六月一日だった

24

親方が弟子を一から鍛え直す

23

自動車の部品を鍛造で作る工場

22

自己陶酔に浸って周りが見えない

21

船酔いしやすい人は揺れの少ない席を選ぶ

20

名探偵が事件を解決する

19

本を読んで外国の文化への理解を深める

18

料理の失敗を姉が笑ってなぐさめてくれた

17

くやしいがオセロで弟に敗れる





3きゅう 46かん ふりかえり6 B

なまえ



/ 24

8

長いきよりを走って息が

くるしい

7

町の

ひろ

場

でお祭りがある

6

捕

げい

をめぐる国際会議

5

スーパーの前に

ちゅう

車

する

4

新たに百人の

こ

用

を生み出す

3

丘

りょう

にゴルフ場が造られる

2

火事は三時間後に

ちん

火

した

1

生ごみを

発

こう

させて肥料にする

16

図書館で古い新聞を閲覧する

かん

15

自分が主役だと錯覚する

さく

14

容疑者が手錠をかけられる

てい

13

顔の輪郭をなぞって描く

かく

12

時間を

有

こう

に使う

11

親切な

行

い

に感謝する

10

夏休みに船の

も

型

を作る

9

毎日練習した

こう

果

が出てきた

24

濃霧で船が港を出られない

く

23

この小説の魅力は会話にある

りょ

22

骨髄で血液の細胞がつくられる

けつ

21

スマホの市場は飽和している

あ

20

人間は万物の霊長といわれる

りやう

19

一定の間隔を空けて並ぶ

あ

18

大地震で海岸の岩場が隆起した

りゅう

17

裁判の陪審が評決を下す

はん





3きゅう 46かん かん字のしくみ 1

なまえ



/ 18

6

錠

部首



5

鑄

部首



4

酵

部首



3

酔

部首



2

郭

部首



1

郊

部首



12

閔

部首



11

鐘

部首



10

鎮

部首



9

鍛

部首



8

錯

部首



7

鍊

部首



18

隆

部首



17

陶

部首



16

陵

部首



15

陳

部首



14

陪

部首



13

阻

部首





3きゅう 46かん かん字のしくみ 2

なまえ



/ 17

6

靈

部首



5

零

部首



4

雇

部首



3

隻

部首



2

隔

部首



1

随

部首



12

髓

部首



11

騎

部首



10

駐

部首



9

餓

部首



8

飽

部首



7

顧

部首



17

鷄

部首



16

鯨

部首



15

魔

部首



14

魅

部首



13

魂

部首





3きゅう 46かん かんじをえらぶ

なまえ



/ 15

三つの□に共通する漢字を入れて熟語を作れ。漢字は左の枠の中から一つ選んで書け。

郊 匠
酵 滝
郭 嬢
鑄 獄
酔 房

勘 斗
鍛 帝
錬 錠
錯 佳
了 鎮

刑 陪
弧 鐘
厘 導
陳 契
閱 阻

⑤ 改
□
□
造
□
物

④ 発
□
□
母
□
素

③ □
客
陶
□
心
□

② 城
□
輪
□
胸
□

① 南
□
□
外
北
□

⑩ 重
□
文
□
□
魂

⑨ □
造
□
鉄
□
金

⑧ 交
□
□
角
□
視

⑦ □
成
□
鉄
鍛
□

⑥ 解
□
□
前
□
剂

⑮ □
列
□
情
開
□

⑭ □
臣
□
席
□
乗

⑬ □
止
□
隔
陰
□

⑫ □
覧
校
□
□
兵

⑪ 半
□
□
楼
警
□





3きゅう 46かん じゅくごのくみたて

なまえ



/ 20

6

錠剤

5

鑄造

4

酵素

3

酔客

2

城郭

1

郊外

ア 意味の近い二字

イ 反対の意味や対になる二字

ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す

エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す

オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

二字の意味のつながりを考え、
合う説明の記号を書きましょう。

温暖

左右

急行

読書

未定

14

陳情

13

陪臣

12

阻害

11

校閲

10

鐘楼

9

鎮火

8

鍛錬

7

交錯

20

隻眼

19

隔離

18

随筆

17

隆盛

16

陶器

15

陵墓





3きゅう 46かん はんたいとにたいみ

なまえ



/ 22

6

対

採用

| 解

5

対

促進

|

害

4

対

出火

|

火

3

対

自然

| 人

2

対

肉体

|

魂

1

対

市街

|

外

類
：類義語対
：対義語

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、
□へ漢字一字を書きましよう。同じ読みは一度ずつ使います。

い・こ・こう・そ・ちん・れい

14

類

謝罪

|

謝

13

類

極意

| 神

12

類

傾倒

| 心

11

対

沈降

|

起

10

対

甘言

|

言

9

対

受理

|

下

8

対

展望

| 回

7

対

狹義

|

義

きゃっ・く・こ・こう・すい・ずい・ちん・りゅう

22

類

勝負

| 勝

21

類

規範

|

範

20

類

任意

|

意

19

類

修練

| 鍛

18

類

収奪

|

取

17

類

能率

|

率

16

類

妨害

| 邪

15

類

校正

| 校

えつ・こう・さく・ずい・はい・ま・も・れん





3きゅう 46かん ぶんや れんしゅう1

なまえ



転		新		誤	
	訓 音 ころ テン ころ ころ (がる) ころ (がす) ころ (ぶ) ・ 自転車 (じてんしゃ) ・ 回転 (かいてん) ・ 運転 (うんてん)		訓 音 にい シン あら あたら (しい) (た) ・ 新雪 (しんせつ) ・ 新年 (しんねん) ・ 新聞 (しんぶん)		訓 音 あやま ゴ (る) ・ 誤字 (ごじ) ・ 誤答 (ごとう) ・ 誤解 (ごかい)
	部 首 転 くるまへん 11画		部 首 新 おのづくり 13画		部 首 誤 ごんべん 14画

三		万		挙	
	訓 音 みつ み み サン (三) ・ 三日月 (みかづき) ・ 三人 (さんにん) ・ 三月 (さんがつ)		音 バン マン ン ・ 十万 (じゅうまん) ・ 百万 (ひゃくまん) ・ 一万 (いちまん)		訓 音 あ あ キョ (がる) (げる) ・ 選挙 (せんきょ) ・ 一挙 (いつきょ) ・ 挙手 (きょしゅ)
	部 首 三 いち 3画		部 首 万 いち 3画		部 首 挙 て 10画

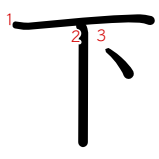
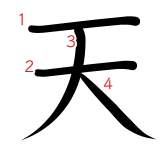


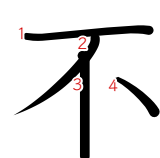


3きゅう 46かん ぶんや れんしゅう2

なまえ



下		天		脚	
	訓 音 さ さ し し ゲ カ (がる) (げる) も た		訓 音 あま テン		訓 音 あし キヤク
	・ 下 げ ち げ 車 シャ 下 カ 校 コウ		・ 天 てん ・ 雨 う ・ 天 てん 国 こく 天 てん 気 き		・ 三 さん ・ 脚 きゃ ・ 脚 きゃ 脚 かく 光 こう 本 ぽん
	部 首 下 いち 3 画		部 首 天 だい 4 画		部 首 脚 にくづき 11 画

敵		断		不	
	訓 音 か テ 敵 た き 対		訓 音 た こ ダ (こ) こと 断 わ (る)		音 プ フ
	・ 無 む ・ 強 きょう ・ 敵 てき 敵 ぎ 敵 たい		・ 決 けつ ・ 横 おう ・ 判 はん 断 だん 断 だん 断 だん		・ 不 ふ ・ 不 ふ ・ 不 ふ 足 そく 便 べん 安 あん
	部 首 敵 の ぶ 15 画 敵 ぶん		部 首 断 おの 11 画 断 づ くり		部 首 不 い 4 画 不 ち





3きゅう 46かん ぶんや れんしゅう3

なまえ



十	十	中	中	時	時
	訓 音 と とお ジ ユ お ッ ユ ウ		訓 音 なか ジュ チ ウ ユ ウ		訓 音 とき ジ
	・ 十 じっばん ・ 十 じゅうにん ・ 十 じゅうがつ		・ 中 ちゅうがくせい ・ 中 ちゅうしん ・ 中 ちゅう		・ 時 じかん ・ 時 じだい ・ 時 じ
	部 首 十 じゅう 2 画		部 首 中 たてぼう 4 画		部 首 時 ひへん 10 画

約	約	儉	儉
	音 ヤク		音 ケン
	・ 約 やく ・ 約 せつやく ・ 約 せつやく		・ 儉 けんやく ・ 儉 けんやく ・ 儉 けんやく
	部 首 約 いとへん 9 画		部 首 儉 にんべん 10 画





3きゅう 46かん よじじゅくご 2じ

なまえ



/ 12

6

二人

	サン
	キャク

で
かけぬける。

5

千辛

	バン
	ク

の
すえのせいこうだ。

4

	イツ
	キヨ

両得

のくふうをかんがえる。

3

心機

	イツ
	テン

して
やりなます。

2

	シン
	チン

代謝

がか
つぱつになる。

1

試行

	サク
	ゴ

を
かさねる。

ふんとカタカナをてがかりに、しかくへかんじをふたもじかきましよう。

12

質素

	ケン
	ヤク

につ
とめてくらす。

11

	ジツ
	チュウ

八九

あ
すははれる。

10

四六

	ジ
	チュウ

お
とがきこえる。

9

大胆

	フ
	テキ

な
こうどうだ。

8

優柔

	フ
	ダン

で
けつだんをのばす。

7

	テン
	カ

無双

の
えんぎにみとれる。



3きゅう 46かん よじじゅくご

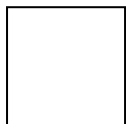
なまえ



/ 20

7

暖衣

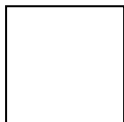


ホウ

食

6

全身全



レイ

5

片言



セキ

句

4

夫唱婦



ズイ

3

新



チン

代謝

2

時代



サク

誤

1



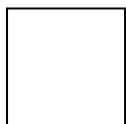
スイ

生夢死

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましよう。

14

千辛万



ク

13



イ

食同源

12



コウ

大無辺

11



ケイ

口牛後

10

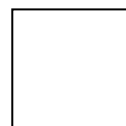


ゲイ

飲馬食

9

和



コン

漢才

8

一

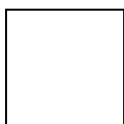


キン

当千

20

五里



ム

中

19

無



イ

無策

18

心頭滅



キヤク

17

一知半



カイ

16

薬石無



コウ

15

優勝劣



パイ





3きゅう 46かん ごじをなおす

なまえ

/ 24



次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1 大阪近坑のベッドタウンに住む

誤

正

2 城の外獲を歩いて回る

誤

正

3 年末の終電は水客が多い

誤

正

4 洗剤の仰素が汚れを分解する

誤

正

5 金属の活字を伸造する

誤

正

6 容疑者が手丈をかけられる

誤

正

7 連金術が化学を生んだ

誤

正

8 試行削誤を重ねる

誤

正

9 嘆金の職人が銅の器を仕上げる

誤

正

10 党の重賃が首相をいさめる

誤

正

11 昔は火事を半傷で知らせた

誤

正

12 出版前に原稿を校悦する

誤

正

13 険措な地形が敵を防いだ

誤

正

14 裁判の売審が評決を下す

誤

正

15 工事の遅れを市長が沈謝する

誤

正

16 宮内庁が糧墓を管理する

誤

正

17 この地方は良質な冬土がとれる

誤

正

18 大地震で海岸の岩場が粒起した

誤

正

19 清少納言の髓筆を読む

誤

正

20 病氣の人を客離して治療する

誤

正

21 雪原には人の惜影も見えない

誤

正

22 新たに百人の古用を生み出す

誤

正

23 市が励細な町工場を支援する

誤

正

24 青森の恐山は日本有数の齡場だ

誤

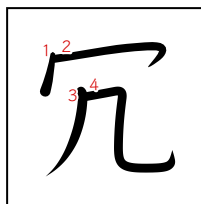
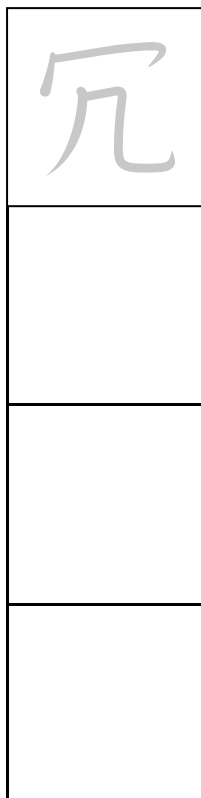
正





3きゅう 46かん ぶんや れんしゅう1

なまえ



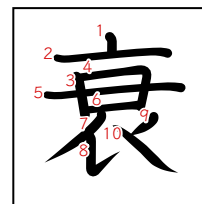
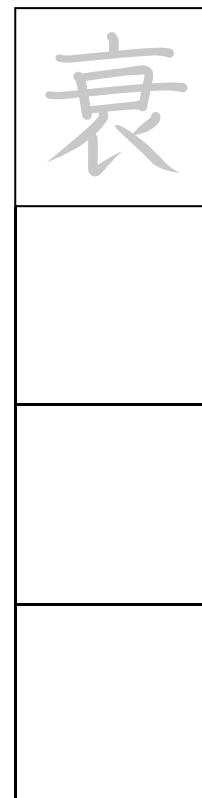
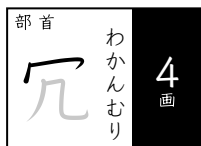
音

ジ
ヨ
ウ

・冗 じょう
舌

・冗 じょう
長

・冗 じょう
談



訓

おと
ろ
(える)

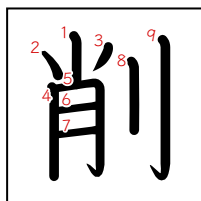
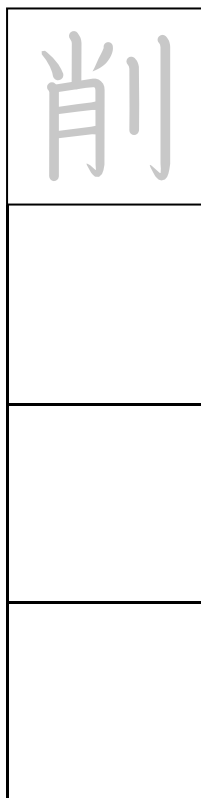
音

ス
イ

・減 げん
衰 すい

・衰 すい
弱 じやく

・衰 すい
退 たい



訓

け
ず
(る)

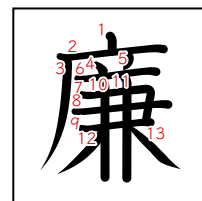
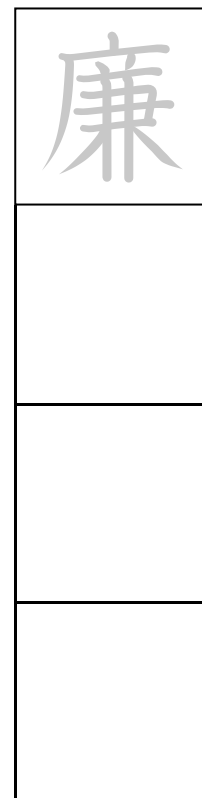
音

サ
ク

・開 かい
削 さく

・削 さく
減 げん

・削 さく
除 じょ



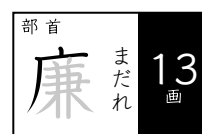
音

レ
ン

・廉 れん
売 ばい

・低 てい
廉 れん

・廉 れん
価 か





3きゅう 46かん ぶんや れんしゅう2

なまえ



晶

晶
音 シ ョ ウ
・氷 ひょうしょう 晶
・水晶 すいしょう 晶
・結晶 けつしょう 晶
部首 晶 ひ 12画

胆

胆
音 タ ン
・胆石 たんせき
・落胆 らくたん
・大胆 だいたん
部首 胆 にくづき 9画

措

措
音 ソ
・措辞 そじ
・举措 きょそ
・措置 そち
部首 措 てへん 11画

悦

悦
音 エ ツ
・悦楽 えつらく
・喜悦 きえつ
・満悦 まんえつ
部首 悦 りっしんべん 10画





3きゅう 46かん おなじおんのかんじ

なまえ



/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

8 ビルに警備員が 常 じょう □ チュウ している	7 江戸幕府が小判を 改 かい □ チュウ した	6 経営判断が企業の 盛 せい □ スイ を分ける	5 雄大な景色に 陶 とう □ スイ する	4 顔の 輪 りん □ カク をなぞって描く	3 遠 えん □ カク 操作でロボットを動かす	2 週末は □ コウ 外 がい の公園で過ごす	1 洗剤の □ コウ 素 そ が汚れを分解する
16 予選で敗れて 落 らく □ タン する	15 金 きん の職人が銅の器を仕上げる	14 温泉を求めて 掘 くつ □ サク する	13 試行 しこう □ サク 誤 ご を重ねる	12 金術 きんじゅつ が化学を生んだ	11 公共交通を 低 てい □ レン な料金で使える	10 説明が □ ジョウ 長 ちやう で要点がつかめない	9 容疑者が 手 て □ ジョウ をかけられる
24 険 けん □ ソ な地形が敵を防いだ	23 詩の □ ソ 辞 じ に心を配る	22 料理をほめられて父はご 満 まん □ エツ だ	21 戦時中は手紙も 検 けん □ エツ された	20 雲の中の 氷 ひょう □ ショウ が雪になる	19 時計を備えた □ ショウ 楼 ろう が広場に建つ	18 党の 重 じゅう □ チン が首相をいさめる	17 □ チン 腐 ぶ な表現を避けて書く

